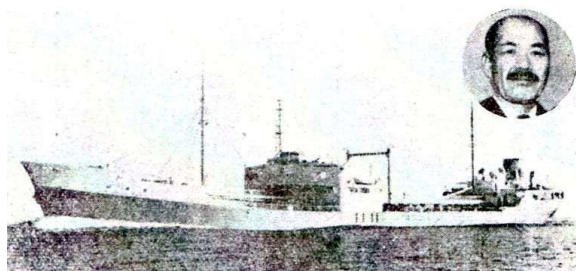




「出光丸」ホルムズ海峡通過

パナマ船籍の原油タンカー「出光丸」が、ペルシャ湾からホルムズ海峡を通過しました。イラン紛争が始まって以来、日本関連の原油タンカーがホルムズ海峡を通過したのはこれが初めてとなります。出光興産子会社の出光タンカーが運航し、サウジアラビア産の原油 200 万バレル(日本の1日の消費量には満たない)を積んでおり、愛知への到着は5月中旬を見込みます。イラン在日大使館はXで「出光興産が所有する日章丸の1953年の歴史的な任務——イラン産石油を日本へ輸送したこと——は、両国間の長年にわたる友情の証として残っています。この遺産は今なお大きな意義を有しています」(画像はXより)と投稿しています。



その他ペルシャ湾停留中のタンカーに動きはなく、まだまだ予断を許さない状況ですが、風穴が開いたとすれば朗報です。フジャイラ港ほか中東発日本向けタンカーはこれで9隻となり、米国産と合わせて5月分については不十分ながら相当程度確保されたといえます。

代表取締役 渡邊 裕介

UAE が OPEC 脱退

UAE(アラブ首長国連邦)の国営通信は28日、UAEが5月1日付でOPECおよびOPECプラスからの脱退を決定したと伝えました。UAEは脱退により今後は段階的に増産していくとみられます。

UAEのアル・ファヒーム駐日大使は「日本への安定的なエネルギー供給が最優先だ」だとして、ホルムズ海峡を通過しない「フジャイラ港を最大限利用する」と述べています。UAEからの原油輸入量は2023年には日本全体の40%以上を占めており、日本への供給が増えるとすれば、現状の打開には期待できそうです。

潤滑油価格高騰

すでに多くのお客様にご案内しておりますとおり、エンジンオイルや工業用潤滑油はかなりの油種・番手で受注停止となっています。これは3月頃から注文が殺到していてオーダーを捌き切れていないことや添加剤の入荷停滞によるところが大きいです。また、4-5月と前例を見ない大幅な価格改定がされています。多くのメーカーは2カ月で100円/L超の値上げを通過しており、ドラム缶では20,000円/本以上の値上げとなります。大変心苦しいところではございますが、納期や価格についてご理解賜りますようお願い申し上げます。



》 中東情勢、各産業へ深刻な影響が続く

石油製品・ナフサの不足から各産業や資材に具体的に影響が出始めています。連休明けには全国的に顕在化し、サプライチェーンは寸断、中小零細企業としては事業の存続が危ぶまれます。5-6月の補給で改善できればよいですが、抜本的な解決、安定供給には程遠いです。このため、**多くの入札案件は不調、受注停止や納期未定、工事停止となるケースが増えています。**

LPG4月CPは大幅値上げ、5-6月に価格に反映されます**電力**6月から値上げを想定
塗装シナー不足により塗料不足に**建設業**ユニットバス等住設機器や屋根材が不足、工事中断**給排水**
衛生工事塩ビ管が品薄、修繕も厳しい**土木工事**アスファルト・骨材不足懸念**製造業**溶解炉やボイラー用の重油が供給不足。潤滑油、加工油も出荷停止**旅館・温浴施設**ボイラー向け重油が供給不足
車検工場エンジンオイルが出荷停止。タイヤ等ゴム製品も納期に影響。塗料不足は板金にも影響。**製茶業**新茶シーズンに入るが、価格高騰・品薄の影響は大きい。**クリーニング**溶剤・重油の不足・高騰**航空機**燃油サーチャージ 5月発券分より大幅引き上げ**硫酸**銅抽出とリン酸肥料生産に必要なだが、中国も5月から禁輸。農業生産に影響、食糧危機を招くという見方も。また、プラスチック容器、梱包材ナフサ由来の梱包材供給不足があり、**モノがあっても出荷販売できない事態**が発生します。

》 物流の混乱

元売各社は早々に軽油INタンクの納入を止めており、これが大きな混乱をもたらしました。少しずつ改善されているかと思えますが、大型車両を含め、貨物トラックはガソリンスタンドで軽油を購入する方が安いといった事態が多く聞かれます。そこには商社販売店仕切価格がSS向けよりも高いといった実態があります。

また、**アドブルー(尿素水)は5月より値上がりするメーカーが多くなっています。**モノがあっても**10L・20LのBIB(バッグ・イン・ボックス)はナフサ由来の梱包材が不足しているために、現在受注停止、納期未定の状態**にあります。物流や工事車両にも欠かせないものであり、早期改善が望まれます。

》 名鉄百貨店の再開

名鉄百貨店は当初の予定通り今年2月に閉店。残されたビルの取り扱いが注目されましたが、百貨店本館ビルを少なくとも2030年3月まで残す方針であることがわかりました。

かつて和菓子店などが入っていた、本館地下1階の改札前売り場を「復活」。10店ほどの規模で、今年6月下旬に再オープンするという事です。

名古屋駅一等地が廃墟にならなくてよかったですと感じています。ですが、再開発自体はかなり遠のいてしまった印象です。

